

あいちの印刷

2

2008.2
No.435



飯田市の菜園から

も く じ

巻頭言 肥大化する欲望の裏で命の危険が ～ バカな価格競争で倒産が増える印刷業界～ / 愛知県印刷工業組合副理事長 高井昭弘	3
平成20年新春 印刷と関連業界新年互礼会	4
印刷と関連業界 新年互礼会・講演会 「業態変革レビュー」	6
新刊本紹介	9
身近な催し物のお知らせ	9
愛知県からのお知らせ	10
TOPICS 古紙混入率の偽装問題	11
(社)日本印刷産業連合会 新年交歓会	12
お知らせ/事務局だより	12
特別企画「誌上情報展」	15

巻頭言

肥大化する欲望の裏で命の危険が ～ バカな価格競争で倒産が増える印刷業界 ～

愛知県印刷工業組合副理事長 高井 昭弘

贅沢な暮らしを楽しめば楽しむほどふんだんに電気・水・エネルギー・資源・食料が必要です。

物質的に贅沢な暮らしとは、電気・資源・食料等を乱費することと同じです。暑い南の国では真夏に四六時中冷房の完備している快適な部屋を求めはらずです。中国の人達はやがて一家に数台の車を持ち大陸を走り回りたいと思うはず。今まで望んでも貧しい人達にはとてもかなわなかった夢です。しかし、豊かになれば必ず夢を求めます。その思いを誰も止めることは出来ない、止める権利もない。

それらの側面だけ見れば、エアコンメーカー・車メーカーは今後の成長に身震いするだろう。しかし、エアコンが普及すれば電力が求められる。原子力発電所が各地に出来る。原子力発電所から出る核のゴミはどうするのか。限りある石油……トウモロコシをエタノールにすると家畜の肥料はどうなるのか。トウモロコシを車に食わせるのか、家畜に食わせるのか……。実に

悩ましい課題が私達の前に、人類の前にと「志ネットワーク」の上甲晃代表は話してみえました。

我々印刷業も原材料の値上げによる価格修正をお願いするとお客様は相見積を取り、競争見積になると信じられない安さで仕事は取られる。拳句の果ては折込料の数パーセントの値引合戦も。官公庁の価格は乱れに乱れて困り果てる。お客様は本当の価格はいくらなのか不信が深まるばかり。なんと悩ましくてバカバカしい業界なのか。

私は、人類も肥大化する欲望に悩み続けますが、我々の業界も生き残る為の戦と悩みが数年続くのかなと思います。

良識ある印刷経営者に私はこんな事を提案します。今年は「売上対策経営利益率5%」を目標にお互いに努力しませんか。量をこなす経営の時代は終わりました。質の経営を目指しませんか。

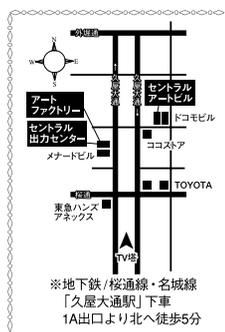


東海地区最大級!!
**画材・額縁
絵画・ギャラリー**

セントラル画材株式会社

名古屋市中区丸の内3丁目18-12 セントラル・アートビル 3階
TEL: 052-951-8998 FAX: 052-951-8997

URL: <http://www.central-gazai.co.jp>



必ず貴方の仕事の力になります



CENTRAL GROUP

- (株)セントラルグラフィックセンター / 営業部
名古屋市中区丸の内3丁目18-12 セントラル・アートビル 5階
Tel: 052-950-3456 Fax: 052-950-4456
- セントラル 出力センター
名古屋市中区丸の内3丁目18-12 大興ビル 2階
Tel: 052-953-8628 Fax: 052-951-2641
DTP 出力・大型カラー出力 (ポスター・屋外対応プリント他)

- (株)セントラル画材 (株) / 企画営業部
名古屋市中区丸の内3丁目18-12 大興ビル 3階
Tel: 052-953-8737 Fax: 052-951-8993
- セントラル アートファクトリー
名古屋市中区丸の内3丁目18-12 大興ビル 3階
Tel: 052-951-8994 Fax: 052-951-8993
フレーム加工・看板制作等

- セントラル フレームセンター
名古屋市中区丸の内3丁目18-12 セントラル・アートビル 3階
Tel: 052-950-6566 Fax: 052-950-6518
額縁・松崎コレクション・フレーム・額縁販売
- セントラル アートギャラリー
名古屋市中区丸の内3丁目18-12 セントラル・アートビル 4階
Tel: 052-950-6566 Fax: 052-950-6516

平成20年新春 印刷と関連業界新年互礼会



年頭の挨拶を行う白井理事長

白井紘一理事長が新分野への展開を呼びかける環境は厳しいが、考えようによってはチャンス

330名余が出席して新しい年の門出を祝う

平成20年新春印刷と関連業界新年互礼会が1月11日(金)に名古屋東急ホテルで開催されました。中部経済産業局コンテンツ産業支援室・長谷川貴弘室長補佐、愛知県産業労働部・藤井敏夫次長、名古屋市市民経済局産業部・安井孝治部長、全日本印刷工業組合連合会・浅野健会長をはじめ多数の来賓にご臨席いただき、組合員、業界団体及び関連業界関係者を合わせ総勢330名余の参加を得て盛大に挙行されました。

当日は、午後3時30分から3階・パロックの間において、まず講演会(別掲)が開かれ、引き続いて、5時30分より3階・ヴェルサイユの間で新年互礼会が開催されました。

新年互礼会は木野瀬吉孝副理事長の司会で進められ、高井昭弘副理事長の開会の辞で幕が開き、主催者を代表して白井紘一理事長が挨拶。次いで、来賓として中部経済産業局・長谷川室長補佐(大辻中部経済産業局局長の祝辞を代読)、愛知県産業労働部・藤井次長、名古屋市市民経済局産業部・安井部長の3氏が祝辞を述べられました。

その後、浅野全印工連会長のリードで乾杯が行われ、祝宴がスタート。出席者は新しい年・子年の門出を祝い合うとともに良い年となることを祈念し、また情報交換の輪を広げ、和やかなひとときを過ごしました。

懇談が続き宴たけなわのうちに、鈴木正博副理事長の1本締めで互礼会の幕を閉じました。

以下、白井理事長挨拶、愛知県・藤井次長と名古屋市・安井部長の来賓祝辞の要旨を紹介します。

愛知県印刷工業組合・白井理事長挨拶

先に開かれた全印工連の役員会で業態変革について、次のような評価が下されました。

「組合員は業態変革の必要性を十分に理解している。しかし、どこに向かって足を踏み出しているのかがわからない」

このような評価が下されたわけですが、いずれにしても、足を踏み出してみなければ、新しい世界を見ることはできません。また、狙って撃っても100発100中などあるわけがありません。ここが難しいところだと思います。でも、組合員の皆様には、足を踏み出すことを考えていただきたいのです。

また、本日ここにご参集されている関連業界の方々には、我々にしっかりとしたアドバイスをいただきたい。これから、大変に難しい時代になるのは確実です。そして、新しい風もどんどん吹いてきますし、もっともっと強く吹くはずです。

従って、いまのうちに新しい分野に足を踏み出さなければ、その風に吹き飛ばされてしまいます。皆様方には、これからの進み方をよく考えていただきたいと思ひます。

愛印工組の理事長に私が就任させていただいてから1年半が経過します。就任後、業態変革を推進するために一番大事なことは支部の活性化だと私は考えました。支部員が1人の支部が2支部あり、そこは支部活動は当然ゼロです。そのために、次年度からは1支部10人以上とし、現在の21支部から14支部に改めさせていただきます。

もう一つは組合の財務見直しで、組合員の皆様には大変ご無理をお願いしました。共済事業を担当する猪飼委員長と高井副理事長に先頭に立ちいただき、各支部にお願いに回り、大変多くの方々に新規契約していただき、大きな収入源となりました。組合事務局も見直しさせていただき、財務が大きく変化しました。予算立てするのも大変にありがたく、組合員へのサービスも強化できる状況になりました。

委員会活動も若手経営者にもっともっと刺激を与えようということで、経営革新委員会が「印刷寺子屋」という名称で、月に1度いろいろな方のお話を聞く機会を設けました。私が理事長に就任してから、さまざまな事業を始めさせていただいた。あと残された任期を一杯頑張っていきたいと考えています。

業界を取り巻く環境は厳しいですが、考え方によっては素晴らしいチャンスに恵まれているとも言えます。今日、参加されている皆様方の企業の発展と皆様方のご健勝をお祈りして、新年のご挨拶とさせていただきます。

愛知県産業労働部・藤井次長の祝辞

年明けから、原油高、株安と明るい話題を耳にしません。しかし、景気の「気」は気持ちの「気」です。客観情勢は厳しくても、気持ちだけはしっかりもって取り組んでいただきたいと思ひます。これがこの1年を力強いものにする第1歩だと考えます。組合の中が戦争になってはいけませんので、皆様方が



中部経済産業局
長谷川室長補佐



愛知県産業労働部
藤井次長



名古屋市市民経済局
産業部 安井部長

お互いに切磋琢磨しつつ、同じ方向に向かって進んでいただくことが重要です。

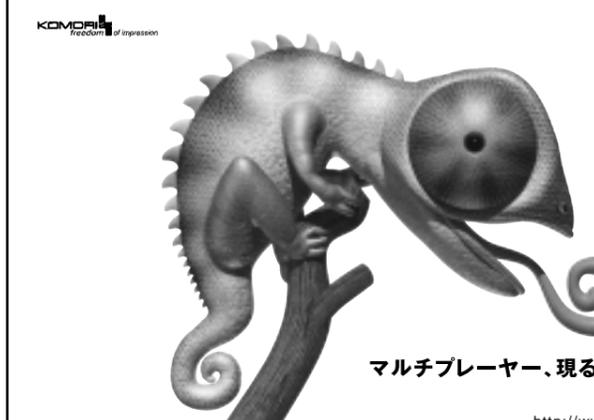
現在の原油高は看過できない問題です。私どもは12月中旬から緊急の原油高対策を始めております。資金調達をスムーズにするための支援策なので、必要な方があれば積極的にご利用いただきたいと思います。

名古屋市市民経済局産業部・安井部長の祝辞

印刷産業は、市内製造業の事業所数の約10%ということで非常に大きなウエイトを占めている業界です。

名古屋は特に「モノづくりはいい」と言われていますが、製造業は大きなウエイトを占めている団体・業界であり、引き続きご尽力いただき、市の活性化にお力添えを賜りたいと思ひます。

名古屋市は2010年に開府400年を迎えます。今年は準備年という形でいろいろな取り組みをしていきます。「名古屋城本丸御殿」につきましては、来年の予算が認められれば、着工する運びになっています。2010年に皆様に披露できることを目指して進めていきます。「広小路ルネッサンス事業」は、中心市街地の活性化という形で、商業機能を高めていくという意味合いも含めた街づくりをしていく計画になっていますので、ご協力をお願い申し上げます。



マルチプレーヤー、現る。

<http://www.komori.com>

「SPICA」は、「4色印刷物の増大、短納期、低価格化、高品質、ワンパス化」といったニーズにパーフェクトに答える片面4色・両面2色カラー印刷機のスタンダードモデル。A3サイズからA2サイズ、着半量へとステップアップを目指す印刷会社の次世代戦略機として大きな威力を発揮するコストパフォーマンスに優れたマシンです。そのキーワードは、小さなスペース、大きな利益、バリバリ稼ぐ!。現状の印刷ビジネスに、さらなる活力を与えます。

SPICA 29P-W (標準仕様) 印刷部幅: 297mm (標準仕様) 印刷部幅: 297mm (標準仕様)



標準仕様印刷部幅: 297mm (標準仕様) 印刷部幅: 297mm (標準仕様)

SPICA 29P-W

(株)小森コーポレーション

名古屋支店 / TEL.052-363-5011
〒454-0807 名古屋市中川区愛知町4-6

「業態変革レビュー」

- 原点回帰と
新創業への挑戦 -



講師
全日本印刷工業組合連合会
浅野 健会長

「業態変革推進プラン」で最初にお話ししたのは「業態変革ミニマム」で、「5S」を提案させていただきました。「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「躰」が5Sです。「整理」とは、要らないものをいまずに捨てること。「整頓」とは、必要なものをすぐに取り出せるようにしておくこと。「清掃」とは、汚さないこと。「清潔」とは、点検することで、点検して汚れていたら初めて掃除すればいいわけです。「躰」とは、決まりを守ること。これを徹底しようと提案しました。なぜならば、我々はプロだからです。

5Sを提案し、「これから、お客様のお役に更に立とうという覚悟を決めたら、もう1回ここからスタートしましょう」と申し上げました。5Sは、いつまでも終わらないのです。ちょっと気を抜くと、すぐに煤けます。建物や事務所の中や工場が煤けると、仕事まで煤けてきます。人の心まで煤けてくるのです。5Sを徹底してやっていたら、朝の挨拶も気になってくるし、電話の対応も気になり、会社の前の道路のゴミさえ気になってきます。これが「業態変革ミニマム」でした。

次に私たちが提案したのは「原点回帰」でした。これから、お客様のお役に更に立つために、ビジネスを変えていく時に必要なことは、「いま」なのです。「いま、どうなっているの」ということで、この「いま」

に対する現状認識が会社の中に共有されている例は極めて稀でした。そこで「7Keys」、63項目のチェックを提案したわけです。現在、そして、将来、私たち印刷産業に必要な視点が七つ、その中にいくつかの項目を加えていくと63項目になりました。「それを会社の中で階層別に自己診断して下さい」というもので、それぞれの部署の人にチェックしてもらいました。それが「7Keys」です。

そのチェックを実際に行っていた結果は、誰もが愕然としたのではないのでしょうか。でも、それが現実ですから、気持ちを入れ替えて、「どうしてなのか」からのスタートですね。現状認識の共有のないところでビジョンの共有を図ることはできません。それは不可能です。現状認識がある程度共有されて、自社の弱いところを強くするのか、強いところをより強くするのか、社員が初めて意見を出してくれます。そこから計画が構築できるわけです。

具体的に業態変革するためには、投資が必要です。そして、あることに気づきます。それは「投資の原資をどうするか」ということです。収益率が下がり利益がなかなか出せないの、投資したくてもできないし、銀行も最近はどう思うように融資してくれません。だから、「原点回帰」なのです。もう一度、足下を見詰め直し

ます。そうすると、必要なものと不必要なものが混在していることがわかります。平均値を見ると、日本の印刷会社の営業あるいは工務の人たちの1日の70%の大半は探しもので、残りの時間は移動だそうです。そういう無駄を改め、「原点回帰」しながら、本格的に投資していくことになります。目的はただ一つ、お客様のお役に更に立つことだけです。

私たちは「原点回帰」の「原点」に二つの意味をもたせました。一つは「いま」です。もう一つは「本業」という意味です。本業も見直し、現状も見詰め直し、それから、これからのことを考えます。そして、現状から利益を吸い出します。埃を被った宝の山が事務所の中にも工場の中にもいくつもあり、それに気がつかないだけなのです。それを見い出して、投資原資にし、収益力を上げていきます。

このようにして前進していこうとするのですが、ここからが難しいのです。どの方向に半歩足を出したら、お客様のお役に立てるのが、それは足を出してみなければわからないからです。半歩足を出す前に、様々なシミュレーションを行い、様々な情報を仕入れ、いろいろな人の意見を聞き、ようやく半歩足を出すのですが、「この方向ではダメだ」と気づくケースが多いのです。そして、また違う方向に足を出します。その繰り返しで、100発100中などあり得ません。皆さん、どうしますか。諦めますか、辞めてしまいませんか。辞めようとしても、そうはいかないでしょう。負債があるし、従業員もいます。辞められないので、継続するしかありません。そのために、慎重かつ大胆にということになります。

その時に必要なのが「創業者精神」です。創業時、超カリスマ性をもった起業家・創業者が熱い思いを込めてスタートしたと思います。その人たちは寝るのを

惜しんで仕事をしただけです。そういう創業者の熱い思いを私たちは、あまりにも豊かになり過ぎたがゆえに、失いかけていたのではないのでしょうか。創業者は必死になって、なりふり構わず一所懸命働き、いまの礎をつくってくれたんですね。私たちはそれを忘れ、あまりにも簡単に弱音を吐いているのではないのでしょうか。先人たちの苦勞をもう1回思い起こし、自分で自分に鞭を入れるくらいのことはやりましょうよ。「創業者魂」「事業者魂」にもう1回火をつけ、再点火させようじゃありませんか。

「過去との離別」も大切です。その思いがなければ、経営はできません。もちろん、人は多くの体験で様々なことを学び、成長していきます。体験すること、経験することは大切ですが、同時に自らをそれで縛ってしまうこともあります。いまままで経験したと離別するといっても、安心して下さい。人間は経験したことをすべて忘れることはできませんから、大丈夫です。坂本竜馬は「今日の私は、昨日の私ではない」と言ったそうです。新聞に「明治維新を起こした人たちは、当時の日本人の平均的価値観を相当逸脱していた」と書いてありました。私たち自身も「今日からは、いまままでとは違うぞ」「明日は成長するぞ」と自分を追い込んでいくことが必要です。

業態変革の究極は何かというと、「自己変革」なのです。自分を変えなければならぬわけです。成功に酔っていた自分から、あるいは失敗で落ち込んでいた自分から、自らを解き放って新しい自分につくり直していきます。そうしないと、スタイルを変えただけでは、業態変革は定着しません。定着した新しい業態にも賞味期限があるわけですから、これはエンドレスになります。

私たちが受注する前、私たちが納品したあとも、お

OLIVER496SD

菊全判4色 印刷機

大型多色SDシリーズ 第一弾

オールインワン
最新自動化設備 完全装備

最高の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します

Sakurai
株式会社 桜井クラフティシステムズ
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社 〒135-0032 東京都江東区船住2-2-9
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

名古屋営業所 〒451-0084 名古屋市中区上三軒越前2-9-1
TEL.(052)524-5541(代) FAX.(052)524-5545

大阪営業所 〒552-0012 大阪市淀川区木川東2-1-31
TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所 〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-9
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場 〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146

ISO 9001-14001認証取得
全業種対応

これが、魅せるマシン。性能ぐんぐん進化。魅力ますます真価。

SHINOHARA 75VIHP

篠原商事株式会社 株式会社篠原鐵五所

本社 〒420-0813 静岡県長沼596番地
TEL.(054)261-2141 FAX.(054)262-6279

名古屋営業所 〒454-0985 名古屋市中川区春田3-147
TEL.(052)302-5651 FAX.(052)302-5654

最新の情報は <http://www.shinohara.com> に掲載しています。

新年互礼会・講演会

お客様は何かをしていますよね。受注する前と、納品したあと、つまり、受注から納品までのワークフローの両脇に、更なるお役立ちのニーズがあるわけです。皆さんは「効果はありましたか」「ご期待通りに機能しましたか」と聞きに行かれるでしょうか。「私たちは指示通りにつくって納めたのだから、そんな責任はない」と言われるかも知れませんが、その責任感の希薄さが我々の新たな1歩を阻害しているのではないのでしょうか。私は興味と一緒に分相応の責任は負ってほしいと考えます。

「先日、お納めしたカタログで売上はどれだけ上がりましたか」「あのカタログには150種の製品が載っていましたが、一番よく売れたのはどれですか」と聞きに行くと、「おお、いいところに来てくれた。ようやく君もそういうことに興味をもってくれるようになったか」と必ず言うはずです。これは、「マーケティング」という考え方です。いままで、私たちが興味をもたなかったことに、興味をもち、責任を感じるようになれば、新たな展開がそこから見えてくるわけです。そして、そんな私たちをお客様は待って下さっています。ありがたいですね。印刷会社は長い付き合いで、お互いにずっと同じ池の中にいたわけです。でも、どうですか、もうそろそろ自ら波風立てて、その波風を新しい原動力にして新たな展開を図っていきませんか。

なぜ私たちは計画を立てるのでしょ。それは、夏休みに旅行に行きたいから計画を立てると同じなのです。つまり、何かを成し遂げたいのです。何かを実現したいから計画を立てます。ところが、計画のあとに来る実績とは必ず差異が生じています。上ブレ、下ブレ、必ず差異はあります。ですから、なぜ差異が生

まれたかを分析する必要があります。それは次に活かすためです。従って、計画は分析しやすいものがないと思います。計画の中で抽象的な表現を使ったら、分析できなくなります。だから、定量化できることは定量化します。具体的な記入にするわけです。例えば、いつ、どこで、誰が、誰を対象に、どういうことをするかを計画の中にきちんと盛り込んでおけば、なぜダメだったのかがすぐにわかります。そうすれば、簡単に分析できて、次に活かすことができます。「研修を徹底します」という計画では、どうにもなりません。そういう計画は次に活かすことができません。そう考えると、いますぐできることはたくさんありますよ。

今年の「日本の印刷」の1月号に、私は「ハチドリの一とせず」という話を紹介させていただきました。南アメリカの原住民に伝わる話です。山火事があり、多くの動物が逃げ出しました。ただ、1羽のハチドリだけは、くちばしにたくわえた一とせずの水を何度も何度も燃え盛る森に落としました。動物たちは「そんなことしたって、どうにもならないよ」と笑います。しかし、ハチドリは「自分にできることをしているだけ」と、また一とせずを落とすために飛んでいきました。皆さんはどちらですか。ハチドリを選びますか。周りのバカにする動物たちを選びますか。私はバカにされようが、いま自分にできることを胸を張ってやっていくハチドリを選びます。

私は今年から去年の浅野とは決別し、新たな浅野で出発します。しかし、残念ながら会長としての賞味期限が迫ってきました。会長として、皆さんの前でお話をさせていただくのも今回が最後になると思います。ありがとうございました。

新刊本・紹介

印刷積算全工程の価格情報

2008年度版「積算資料・印刷料金」

財団法人経済調査会より、2008年版「積算資料・印刷料金」が刊行されました。同書は、印刷物発注における積算・見積り資料・チェック資料として活用できる価格情報誌です。印刷物の種類別（一般印刷、名刺・はがき・封筒印刷、フォーム印刷など）に、その積算体系を構築する工程項目ごとに価格が掲載されています。また、価格情報に加え、印刷の工程や印刷料金の具体的な算出方法も種類別に解説しています。

今年度版は、印刷産業にとっての環境配慮とは～印刷業界の取り組み～、情報セキュリティの維持と複写業界の役割、電子媒体（Web/PDF）制作・オンデマンド印刷に関する調査結果について、が特集として組まれています。

- ・体裁 / B5判・274頁
- ・定価 / 3,600円（消費税込み）
- ・発行 / 財団法人経済調査会 = 〒104-0061 東京都中央区銀座5-13-16 東銀座三井ビル

TEL03(3542)9291、FAX03(3543)1940

プロを目指す印刷人必読の書

「オフセット印刷技術～作業手順と知識～」

既刊の「オフセット印刷技術作業基本マニュアル」を全面改訂。印刷機械の自動化やデジタル化、従来の枚葉にオフ輪を加え、最近の印刷技術について取り上げるとともに、手作業の技術まで幅広く網羅。初級者から中・上級者まで、印刷に携わる全ての人の必携の書。基本をしっかりと掴み、応用する力を養います。全面改訂で図版点数300点以上、ページ数も大幅増加。

定価 / 3,800円（税込み）

デジタルイメージングの画像バイブル

「実例でわかるデジタルイメージング」

フルカラーでグラフィカル写真と図を多彩に採用し、初心者でも分かりやすく解説されている。デジタルイメージングの全体像とその本質的な意味を短時間で学ぶことができます。

内容は、デジタル画像の基礎知識、色の基礎知識、デジタル画像とファイル形式、デジタル画像の取得、デジタル画像の処理、デジタル画像の出力の項目から構成されています。

定価 / 2,800円（税込み）

<以上2冊の発行元>

社団法人日本印刷技術協会

〒166-8539 東京都杉並区和田1-29-11

TEL03(3384)3115 FAX03(3384)321

身近な催し物のお知らせ（愛印工組関係）

開催日時	事業・行事、場所、備考	
2月19日(火)	事業・行事	臨時理事会
15:30～	場所	印刷会館 3階 会議室
2月22日(金)	事業・行事	中部地区印刷協議会 下期会議
	場所	キャスルプラザ
2月16日(土)	事業・行事	印刷営業講座
～	場所	ウイルあいち 2階 特別会議室
2月16日(土)、17日(日)、23日(土)、24日(日)、3月1日(土)、2日(日)		・土曜日=13:00～18:00 ・日曜日=10:00～16:00
3月2日(日)		*申し込みは締め切りました。
	事業・行事	印刷営業技能審査認定試験 (「印刷営業士」資格取得試験)
3月8日(土)	場所	ウイルあいち 3階 大会議室
10:00		・10:00～10:30 = 注意事項、説明等
～16:00		・10:30～11:30 = 知識試験
		・12:30～16:00 = 見積技能試験
		・受験料:12,600円

身近な催し物のお知らせ（愛印産連等）

開催日時	事業・行事、場所、備考	
(平成20年)	事業・行事	平成19年度講習会「震災にあっても、すぐに事業を再開するために～事業継続計画(BCP)の取り組み紹介～」
2月25日(月)	場所	名古屋ガーデンパレス 2階「鼓の間」
13:30		講師:池田浩敬氏 富士常葉大学環境防災学部
～16:00		・大学院 環境防災研究科教授
		講師:市川 岳氏 ㈱損保ジャパン・リスクマネジ
		メント BCM事業本部 主任コンサルタント
		定員100名 参加費2,000円
2月16日(土)	事業・行事	社団法人印刷学会セミナー「平成20年度 冬季印刷技術セミナー 印刷の品質管理と新技術の動向」
13:00	場所	愛知県産業貿易館
～16:50		西館 9階「第2会議室」
		村辻博見氏 ㈱モリサワ
		松久 剛氏 大日本スクリーン製造㈱
		杉野秀巳氏 富士フイルムグラフィックシステムズ㈱

SCREEN MEDIA TECHNOLOGY **ここが違います。大日本スクリーンの CTP Workflow**

1 PDF1.4対応をはじめとする最新のコアテクノロジーでCTPをサポートするインテリジェントRIP



ネットワークプロダクション対応 インテリジェントRIP
Trueflow

2 目的別に選択できるPlateRiteシリーズ

四六半裁判対応
サーマルプレートレコーダー
PlateRite4300

四六全判対応
サーマルプレートレコーダー
PlateRite8600

株式会社メディアテクノロジー ジャパン
 本店 / 〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル <http://www.mtjn.co.jp/>
 名古屋支店 / 〒460-0003 名古屋市中区錦2-14-21 円山ニッセイビル 052(218)6400

大日本スクリーン製造株式会社
 メディアテクノロジーカンパニー <http://www.screen.co.jp/>
 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目

愛知県からのお知らせ

原油・原材料高緊急支援（主なもの）

愛知県では、原油・原材料の高騰で資金繰りに支障が生じている中小業者を対象に、緊急支援策を行っています。

「原油・原材料高対応資金」の新設

・融資対象：次の要件を満たす中小企業者（全業種）
最近3か月の月平均売上純利益（粗利益）額が、前年同期の月平均売上高総利益（粗利益）額に比べて5%以上減少していること（通常売上高の減少を要件としている）。

・資金使途：運転資金

・貸付利率：年1.6～1.8%

・貸付期間：3年・5年・7年（据置期間：原則6か月から1年）

・貸付限度額：8,000万円（経営安定資金の範囲内）

・保証条件の優遇

* 無担保信用保証枠の拡大 / 通常8,000万円を1億円に拡大（平成18年10月実施の原油高対応資金の際に拡大した無担保信用枠の残高含む）。

* 信用保証率の軽減 / 優遇料率を適用（通常に比べ、0.03～0.11%の優遇）。

・取扱期間：平成20年3月31日まで。

・申込先：県融資制度取扱金融機関

・相談先：中小企業金融課融資グループ

TEL052(954)6333ダイヤルイン

愛知県信用保証協会総合相談室 フリ

ーダイヤル0120-454-754

廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則の一部改正の概要

廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則（昭和52年愛知県規則第9号）の一部を改正する規則が交付されました。これにより、下記の改正概要のとおり、平成20年から「特別管理産業廃棄物処理実績報告書」が廃止されます。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則の一部改正の概要

1) 改正の概要

- (1) 特別管理産業廃棄物処理実績報告書を廃止する。
- (2) 石綿含有廃棄物に関する記載事項の規定を整理する。

2) 主な改正の内容

廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則の一部改正（平成18年環境省令第23号）により、全ての産業廃棄物管理票交付者を対象とした「産業廃棄物交付等状況報告書」の提出制度が、平成20年度から義務付けられるとともに、新たに石綿含有一般廃棄物及び石綿含有産業廃棄物が定義されたため、次のとおり改正する。

(1) 「産業廃棄物管理票交付等状況報告書」は、細則第2条の2第2項に規定する「特別管理産業廃棄物処理実績報告書」と報告内容が重複とともに、新たに報告する項目もある。

従って、細則の報告書を廃止し、報告者の負担を軽減することとする。

(2) 申請・届出事項として、石綿含有一般廃棄物及び石綿含有産業廃棄物が含まれる場合には、申請・届出様式にそれを明記すること等を追加する。

3) 施行期日

1の(1)については、平成20年4月1日とする。

1の(2)については、公布の日からとする。

TOPICS

古紙混入率の偽装問題

製紙連・7割の企業が古紙偽装
グリーン調達に大きな影響

昨年を代表する文字は「偽」。この文字が示すとおりいろいろな業界で偽装が発覚した。昨年暮れ、食品業界の偽装を最後に、この問題も終わりを告げるかと思っていた。ところが年明け早々、製紙業界における「古紙配合率偽装」というショッキングなニュースが飛び込んできた。

この発端は、再生紙年賀はがきにおける古紙混入率が、郵政会社の指定する40%に対して、実際の配合率が1～20%という偽装が判明してからである。郵政会社の発表で日本製紙が偽装を認めた。ところが、日本製紙だけではなく、他の製紙メーカーにおいても偽装が発覚し、大問題へと発展している。

日本郵政が発表した調査結果を見ると、今年の年賀再生紙はがきは、全納入メーカーにおいて、契約内容よりも低い配合率で納入がされていたとしている。契約では、古紙の配合率を40%と取り決めていたが、実際には1～5%にとどまり、高いメーカーでも20%だったという。いずれのメーカーも、「古紙が多いと不純物が増え、要求される品質を満たせない」と判断し、配合率を引き下げたという。

今年の年賀はがきは、日本製紙が54%と圧倒的シェアを占めた。ところが、古紙配合率40%に対し、実際

には1%しか配合していないという結果は驚きであった。しかし更に驚いたことに、年賀はがきだけでなく、コピー用紙、ノート、封筒、印刷用紙などでも同様の偽装を行っていたことが判明した。例えば、再生紙100%のコピー用紙が実際には11～59%、ノートは80%と表示していながら35%、封筒に関しても70%が11%となっている。

環境配慮製品を広める目的の「グリーン購入法」。これは2001年に施行され、自動車から家電、家具、文具にいたる222品目について細かく仕様などを定めている。紙製品においても古紙配合率の基準が設けられており、コピー用紙では100%、印刷用紙では70%以上と定められている。にも拘わらず偽装が行われ、いずれの製品も基準を下回って生産されており、騒ぎが大きくなるにつれ、問題の深刻さが浮き彫りになった。

今回の問題に対して「グリーン購入法」を所管している環境省では、他省庁や自治体から「偽装業者との取り引きを続けていいのか」との問い合わせが寄せられているという。環境省は在庫分の使用は可能としながら、「来年度の契約はまだ結ばないように」と指示をだしている。一方、再生紙を購入している都道府県の中で、いち早く埼玉県が偽装再生紙の購入

中止を表明。政府でも「対応方針を決める」と、自治体もこの方針に追従するものと思われる。

また、コピー機などのメーカーにおいても、偽装再生紙の販売を中止している。富士ゼロックス、キャノンは、古紙を含まない上質紙などへの切り替えを提案している。大手文具メーカーのコクヨも再生紙を使ったノート類、領収書や履歴書などの紙製品の販売を中止した。

日本製紙連合会では、古紙偽装について、会員企業の調査結果を発表したが、「再生紙の古紙配合率を偽装した」と回答した企業は、再生紙を生産する企業24社のうち17社あったと公表した。そして偽装の原因について、「高品質の古紙の入手が難しく、技術的に再生紙の品質が維持できなかったこと、その事実を顧客に伝えず、売り上げを維持するため受注してきた」と、営業優先の姿勢が明らかになった。

古紙偽装を行っていた製紙メーカー各社は、王子製紙、日本製紙、大王製紙、三菱製紙、北越製紙、中越パルプ工業、東海パルプ、特種製紙、紀州製紙、三島製紙、王子特殊紙、三善製紙、大興製紙、巴川製紙、日本大昭和板紙、丸庄製紙、リンテックの17社。はがき、コピー用紙、封筒用紙、ノート用紙、印刷用紙、情報用紙、包装紙などにおいて、何らかの偽装が行われていた。

古紙偽装問題が業界全体に蔓延していた事実を重く受け止め、経済産業省では、再発防止策の早期取りまとめを指示。製品ごとに古紙配合率の基準を定め、各社が厳守するかどうかを第三者が確認する認証制度の創設などに向け、具体的検討に入った。

紙をクリエイトする

Kamix

紙のことなら何でも
ご相談ください。

最新の価値ある情報を
常に提供いたします。



03年2月 ISO14001 認証取得

04年5月 CoC 森林認証取得

04年6月 名古屋市エコ事業所認定



大河内紙業株式会社

本社 名古屋市中区栄一丁目25-35 TEL.052-220-5511
FAX.052-220-5522

東京営業所 東京都中央区日本橋本石町4-5-3 TEL.03-3242-5561
物流センター 愛知県小牧市下小針中島1-78 TEL.0568-41-5581

U.R.L. <http://www.kamix.co.jp> / E-mail: info@kamix.co.jp

KONICA MINOLTA

プロフェッショナル新潮流デジタル化によるスキルレス時代の到来

プリンターの生産性と低コスト

A4/51枚
1分当り

【生産性】

A4フルカラーを最大51枚(A4)/分
A4フルカラーが最大51枚/分という大きな生産力で、迅速な検版作業をサポート。またショートラン印刷にも対応できます。

多種用紙対応

【低コスト】

近似した再現性と多彩な用紙での出力
画像・文字再現に忠実なカラーブルーフが安価に出力できます。そして色校正での出力回数を減らし、一層のコストダウンをはかります。

A3 Wide

【実用性】

A4トンボ付を2面付の出力サイズ
印刷における実用面を考慮した、A4トンボ付を2面付で出力できる実用性が、出力時間やペーパーの節約に役立ちます。

重合法トナー

【再現性】

高い画像・文字品質を実現
一層広い色域を有するトナーの開発。また重合法トナーの技術により均一粒状を実現し、ハイエンドDCCPIに匹敵する再現品質が得られます。



Pagemaster Pro
ハイクオリティカラーレーザーブルーフ

ブルーナーの実用性と再現力

コニカミノルタ グラフィックイメージング株式会社

本社：〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2 / TEL.03-5297-5602(代)
名古屋支店：〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル10F / TEL.052-231-6277(代)

(社)日本印刷産業連合会

新年交歓会

政界・官界・関連業者ら約1,000名が出席、賑やかに新春を祝う



(社)日本印刷産業連合会(山口政廣会長)の新年交歓会が1月8日東京のホテルオークラ「平安の間」において、財界・官界・関連業者ら約1,000名が出席し開催され、印刷産業界の平成20年が本格的にスタートを切りました。

この日、会長として初めての新年交歓会に臨んだ山口会長は、「本格的なグローバル化、少子高齢化、労働人口の減少、地球規模での環境対応などの諸課題に対して、その時々々の環境も課題も違うが、先人達を見ると確かな分析力と実効力を持って、真面目に真摯に取り組んでいるところが残っている。要は実行することが大事である。幸いにして日印産連10団体は早くから業態変革や経営革新に取り組んできている。今後も、



こうした課題に肅々と取り組んでいきたい」と挨拶。

また、来賓として挨拶に立った経済産業省商務情報制作局岡田秀一局長は、「このような変動の時代こそ、身を引き締めて着実に歩むしか手段はない。印刷産業も大きな変動の中にある。情報化の進展で活動範囲を更に広げ、新しいサービス産業として、新ビジネスモデルの構築の伴う飛躍が期待されている。経営革新や海外展開など、新しいチャレンジをする全国の印刷業者の皆さんを積極的に応援していきたい」と述べました。

鏡開きが行われたあと、印刷インキ工業会の小江紘司会長が乾杯の音頭を取り祝宴に。懇親に情報交換に人の輪が広がる中、日印産連10団体のトップが登壇し、全日本シール印刷協同組合小宮山光男会長の中締めで終宴となりました。

お知らせ

「造本装幀コンクール展」作品募集

日本書籍出版協会、日本印刷産業連合会主催による「第42造本装幀コンクール展」の作品募集が行われています。

作品は、「事典・全集」「芸術書」「文学・文芸(エッセイ)」「生活・

実用書」「人文・社会科学書」「外国語版」「語学・学参・辞典」「児童書・絵本」「コミック」「文庫・新書・双書」「社史・年史・自分史・その他」の12部門。

募集対象は、平成19年1月1日から12月31日までに発行された書籍。増刷・再版なども出品できますが、既に入賞したものは除きます。出品料は1点5,000円。

応募締切りは3月31日まで。

出品書籍は全点、審査会において厳正公平な審査を行い、入賞作が決められます。応募作品されました全点は、7月10日から13日まで東京ビッグサイトで開催される「東京国際ブックフェア2008」会場内で公開・展示します。

応募要項は、事務局の㈱印刷出版研究所(TEL03-3267-6231)まで。

事務局だより

恒例の新年互礼会も無事に終えることができました。大勢の組合員はじめ関連業界の方々に参加いただき大変賑いを見せました。誌上を借りお礼申し上げます。互礼会の前に、浅野健全印工連会長の講演会を行いました。お話は皆様方の参考に大変供したものと、主催者としては自負しております。本号に講演内容の概要を纏め掲載しております。是非、目を通して下さい。

まだまだ寒さが続きますが、体調管理は万全にして下さい。

「あいちの印刷」

No.435

平成20年2月10日発行

発行人 白井 紘一
編集 組織・共済委員会
発行所 愛知県印刷工業組合
〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20番12号
TEL 052 962-5771
FAX 052 951-0569

ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>

E-mail アドレス jimukyoku@ai-in-ko.or.jp

「あいちの印刷」 特別企画（2月号付録）

誌上情報展

日本で最も好調な県として愛知県があげられています。県下には、好景気を楽しんでいる産業も多くありますが、印刷業界に吹いている風は、非常に厳しいものがあります。従来、紙媒体の仕事とされてきたものが、デジタルメディア化されるものも多くでてきております。更に、24時間デリバリなどの短納期化、F Mスクリーン、高精細や高濃度印刷などの高品質化、そして、作業環境、工場周辺環境、子供たちの世代へ残す地球環境などの環境対応と、印刷業界に求められる課題も山積し、これらの課題を解決しなければ、取り残されてしまうのが現状のようです。

メーカー、ディーラー各社においても、課題解決のための最適なシステム作りに、日夜研究を重ねられています。そうした努力が最新の機器、資材に反映され、印刷業界のレベルアップに貢献しています。

昨年に続き、特別企画「誌上情報展」とのタイトルで、組合員の皆様方のお役に立つべく情報をまとめ紹介してみました。参考に供していただけましたら幸いです。

（「誌上情報展」にご参加いただいた各社にお礼申し上げます）

出展社（掲載順不同）

株光文堂	16
リョービマジクス株	18
ウエノ株	19
富士フィルムグラフィックシステムズ株	20
株桜井グラフィックシステムズ	22
株アルファ-技研	23
マツモト印刷株	24
イトーテック株	25
三菱重工業株紙・印刷機械事業部	26
大日本インキ化学工業株インキ機材事業部	27
ダイヤモンド株	28
株キングコーポレーション	29
株ミマキエンジニアリング	30

も
く
じ

「 X 」に挑め。」をテーマにサポート

株光文堂は、創業以来、絶え間ない研鑽と努力を積み重ね、今日にみる総合商社としての基盤を築きあげてきました。北は北海道、南は沖縄に至る25店舗のネットワークとフットワークを活用し、全国津々浦々の印刷会社に、ソフト・ハードは無論のこと、ノウハウ・情報の提供を通じ、印刷業界活性化をサポートしてまいりました。

今年は、「 X 」に挑め。(未知数の可能性に挑戦しつづける)をテーマに掲げ、昨今の印刷業界が抱える3つの課題「デジタル」「ネットワーク」「クロスメディア」に対応できる、解決のためのソリューションを幅広く提案させていただき所存です。総合商社光文堂が持つパワーを是非ご活用下さい。

既存の印刷機に取り付けるだけで、美しい箔印刷を実現
インラインホイールプレス装置「KBD foiltone(フォイルトーン)」

「KBD foiltone」は、既存の枚葉印刷機の印刷ユニットに取り付けるだけで、美しい箔印刷がOne-Passで実現できる画期的な箔印刷システムです。従来の箔押しに比べ、低コスト、高生産性、高付加価値など、多くのメリットをもたらします。

箔印刷の工程は、第1ユニットで箔を印刷したい個所に専用の糊を印刷します。第2ユニットで、ロール上の箔が用紙と合わさり、糊の付いた部分のみに箔が接着されます。次の工程で、箔の上からカラー印刷を施す、というものです。(図参照)

<特長>

ほとんどの印刷機に取り付けが可能です(2色機以上)。

箔の上からも印刷が可能ですので、多彩な箔の色表現ができます。

既存の印刷機のユニット上に取り付け、通常の印刷工程内で美しい箔印刷が仕上がります(高価な金型

や加熱装置は一切使用しません)。

専用の糊は、通常のインキと同じ扱いで特殊なスキルも必要とせず、数分で箔印刷工程が完了します。

インライン加工により高い生産性を実現、コストダウンを図りながら印刷の高付加価値化に寄与します。

KBDフォイルトーンが取り付けられたユニットでも、箔の印刷をしない時は通常の印刷が可能です。

以上のように、「KBD foiltone」には優れたメリットがありますが、中でも、箔に各色を後刷りすることで、多種多様な色箔表現が行えます。これにより、多くの種類の箔を在庫する必要がありません。しかも、絵柄に合わせた部分箔をあらかじめ印刷することで、全く新しいデザイン表現を可能にします。カタログ、ポスター、パッケージ印刷など、幅広い領域の応用ができ、オフセット印刷の付加価値向上に最適です。



KBD foiltone

小ロット多品種への対応も可能ですので、ビジネスチャンス拡大に繋げることができます。

PS版からの情報漏洩を防止する
「KBD プレートシュレッダー」

情報を扱う印刷産業において個人・企業における情報漏洩の防止策が急務の課題になっています。従来、ややもするとデジタルデータのみならずその対策が講じられてきましたが、使用済み刷版や損紙からも情報漏洩がありうるとの観点から、今回、使用済み刷版からの漏洩を防ぐ目的に「KBDプレートシュレッダー 型」を開発しました。

同装置は、内容を判別できないよう刷版を細かくクロスカットしますので情報流失を未然に防ぎます。連続運転にもたえる耐久性があり安心して使用できます。

<特長>

モーター保護のための熱感知機能搭載、1分以上空回転した場合の自動停止機能、センサー保護機能、安全設計・押しやすい非常電源遮断スイッチ装備。

バインダーの常識を変えたペーパーリング製本機
「KBD エコループ」

画期的なアイデアと先端のECO技術が融合。世界初のペーパーリング製本機が誕生しました。同機は、一般的バインダー形式の手帳・カレンダー・ノートなどを、「紙」だけで生産することを可能にし、分別の



「KBD プレートシュレッダー 型、型」



必要のない極めて効率的で安全な「紙資源」の完全リサイクル化を実現した注目の製品です。

<機械本体の特長>

巻き取り式ペーパーリングは、必要寸法だけを切断しながら使用しますので、ムダが生じません。キャスター付きのコンパクト設計で、作業場をフレキシブルに使用できます。

独自の省エネ設計がランニングコストを押さえます。ロットの大小を問わず、ペーパーリングの供給から仕上げ工程まで、スピーディーに作業ができます。

<商品開発へのアプローチ>

ペーパーリング使用により、既存のバインダー型製品と同じものであっても、「安全」「リサイクル」「エコ」を十分に強調した商品戦略が可能です。製品の安全性から、PL法への抵触は極めて低く、ユニークな商品開発が可能です。

<ユーザーへのアプローチ>

バインダー部が紙であることで、女性や幼児に対しても高い「安心感」を与えることができます。最終処分の際にも分別の手間を要せず、紙



「KBD Digital Book」



ペーパーリング製本機「KBD エコループ」(左)と、エコループによる製品見本(上)

製品として完全にリサイクルすることができます。

電子ブック作成アプリケーション
「KBD Digital Book」

印刷物の特長をホームページで限りなく再現する「KBD e-book」が、機能や操作性を更に進化させ、「KBD Digital Book」として新登場しました。既存の印刷物やデータをそのままWeb上で、実物の本を見ているようにページをめくり、好きなところにズームインして閲覧できます。

<特長>

既存の印刷物やデータから作成できますので、新たにWebページを作成する手間が省けます。Flashや動画がシームレスに埋め込み可能です。独自のデータ転送技術により、綺麗な画像もスピーディーに表示されます。

<新機能>

電子黒板/個人メモ作成保存機能、ウイジェットフラッシュスキン適用、PIP (Picture in Picture) 機能。全文検索機能。



検版機「KBD フレックスチェッカー」

フレキシ・レタープレス用検版機
「KBD フレックスチェッカー」

近年、フレキシCTPなどの普及にともない、細部の表現が可能となりましたが、その反面、目視による検版だけでは、網点など細部の表現の不具合を発見することが困難でした。そこで、試し刷りをして版の不具合を発見し、印刷する前に版を修正する検版機として開発したのが「KBD フレックスチェッカー」です。

<特長>

タッチパネル採用で誰でも簡単に操作が可能、用紙のセットも簡単、本機と同等の印刷再現性があり校正に最適。

フレキシ・レタープレス用版貼り機

凸版印刷で版を正確な位置に取り付けるには、熟練者の技術と時間が必要でした。しかし、小ロット多品種化がすすむ現在、熟練に頼ることなく、しかも手間をかけず、高品質・高効率を求める声が高まってきました。光文堂ではこの課題を解決し、誰でも簡単に、素早く版を取り付けることができる「フレキシ・レタープレス用版貼り機」を開発しました。

<特長>

カメラで拡大されたトンボを読み取り位置を合わせるので、位置合わせが用意、ハンドルを回すだけで微調整が可能、タッチパネルの採用により操作が簡単。



「フレキシ・レタープレス用版貼り機」

市場ニーズに多種多様なシステムで対応

リョービ印刷機の製造を手掛けるリョービ(株)は、自動車、家電、OAなどの構成部品として使用されていますダイカスト製品の製造から始まりました。現在、ダイカストの分野では世界トップクラスの実力を誇っています。このダイカストで培った技術・ノウハウが、高精度の印刷機製造の技術基盤となっています。各種印刷機の販売を担当するのがリョービイマジクス(株)です。

ホログラム加工を行なう「RYOBI 750シリーズ」用オプション「インラインUVキャストシステム」

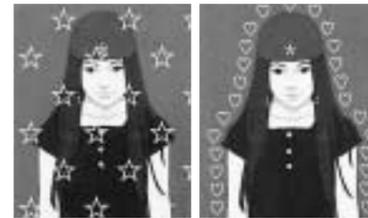
B2判高速オフセット多色印刷機「RYOBI 750シリーズ」の高付加価値印刷を更に推進したのが、世界初となる、ホログラム加工を印刷機のインラインで行うことができる「インラインUVキャストシステム」です。

新開発の同システムは、印刷、UVニスコーティング後、専用のフィルムを被せ、UV照射することにより、UVニスを硬化させるシステムです。フィルムの模様をニスコーティング上に転写することで、付加価値の高いホログラム加工をインラインで行うことができます。これにより、生産性の向上、作業スペースの削減とともに、安定した見当精度で高度なホログラム加工ができ、RYOBI 750シリーズの高付加価値印刷を更にパワーアップさせ、印刷物の差別化を図りたい印刷会社を強力にバックアップします。また、印刷価格の低下が厳しさをます印刷市場において、価格競争に左右されない高付加価値印刷を行うことができる画期的なシステムですので、ホログラム加工でビジネスチャンス拡大を

フィルム=厚み0.025mm、サイズ=788mm x 5,000m、処理速度=3,000~15,000枚/時(印刷機に同調、要求される品質によって処理速度は異なる)、キャスト部機械高さ=3,778mm



B2判高速オフセット印刷機「RYOBI 750」インラインUVキャストシステム装置付き



全面同一模様のフィルム/ニスコーティング部の全面にフィルムの模様を転写
画像の一部分に加工を行なうフィルム/ニスコーティング部の決められた位置にフィルム模様を転写

図ることができます。

ホログラムは、出版・広告やセキュリティ関連など、様々な場で利用されています。例えば、POP、記念品、各種ノベルティ、カード、シール、ギフト商品包装、パッケージ、その他、オリジナルグッズ、チケット、商品券など、いろいろと挙げることができます。

<特長>

ニスコーティングした印刷物にインラインでホログラム加工が可能です。

RYOBI 750シリーズにインラインで搭載できるため省スペース化が図れます。

フィルムは標準的な図柄のほかに、クライアントの要望に応じたカスタムデザインをすることもできます。また、フィルムは巻き戻して、約10回の繰り返し使用ができます。

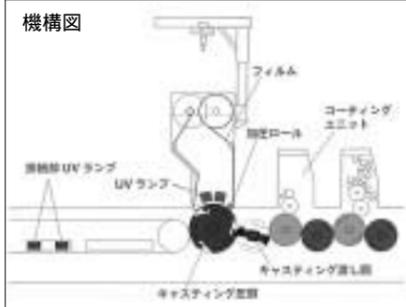
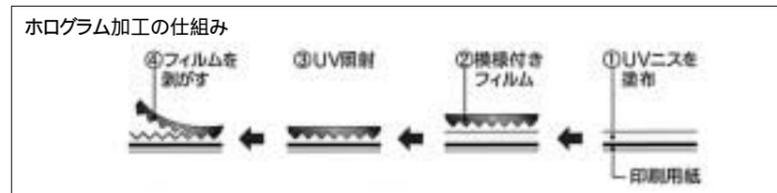
UVランプは、UVキャストシステムと排紙部で兼用ができます。UVランプは発熱を抑えたTwinRay(adphos/eltsch社の登録商標)を採用しています。

グリッパーで確実な用紙の搬送をしますので、安定した見当精度でホログラム加工が可能です。

ホログラム加工時、ランプユニットは下降。ホログラム加工をしない時、ランプユニットは上昇し、通常印刷時の用紙搬送に影響を及ぼしません。

<ホログラム加工の仕組み>

UVニスを印刷画像の上に塗布します。模様付きフィルムを印刷物に被せます。模様付きフィルムの上からUVを照射し、UVニスを硬化させてフィルムの模様を固めます。模様付きフィルムを剥がします。(図参照)



国内初のFOGRA 認証を取得、ブランド力をさらに向上

ウエノ(株)は、“常にユーザーと共に”をモットーに、印刷用薬品、製版用薬品など、各種の環境対応製品を提供し印刷・製版業界に貢献しております。こうした積極姿勢が評価され、昨年、国内メーカーで初となるFOGRA(ドイツ印刷関連団体認証機関)の認証を、UVインキ専用洗浄剤「パワーソールエコHA700」が取得しました。(この度、名古屋営業所が新築オープンしました。これを記念し、2月21日(木)22日(金)、3月19日(水)に「新社屋竣工記念セミナー」を開催致します。詳細については、当社にお尋ね下さい。)

[パワーソールエコシリーズ製品]

商品名	特長
パワーソールエコ R100	脱色力と洗浄力をもつUVインキローラー洗浄剤。ローラーを傷めない成分を使用し、水溶性で第3石油類に属するため、取り扱いが非常に安全です。【特許申請中】
パワーソールエコ R150	UVインキ、油性インキ、油性ニス等にも対応するインキローラー洗浄剤。脱色力と良好な作業環境を確保します。
パワーソールエコ R200	洗浄力や耐熱性に優れた、あらゆるUVインキや油性インキに対応するため、インキローラーの洗浄には最適です。
パワーソールエコ RB400	第3石油類としては脱色の速い、作業環境に配慮した小型洗浄剤で、ブラシネット、インキローラー専用洗浄剤です。
パワーソールエコ AR500	脱色力とUVインキ対応の、ブラシネット様自動洗浄に適した洗浄剤。作業環境に優しい、低刺激性です。
パワーソールエコ HA600	脱色力と作業環境に優しいUVインキ専用自動洗浄剤のUV洗浄剤。引火点は60℃以上で取り扱いが安全です。
パワーソールエコ HA700	脱色力と脱色に特に優れたUVインキ専用自動洗浄剤のUV洗浄剤。FOGRAの認証を取得している製品です。【特許申請中】

FOGRA(ドイツ印刷関連団体認証機関)認証 UVインキ専用洗浄剤「パワーソールエコHA700」

UVインキ専用洗浄剤「パワーソールエコHA700」は、ブラシネットとインキローラーの自動洗浄用として開発しました。優れた溶解性や作業安全性、そしてUVインキ用部材に優しく、印刷機に適合していることがFOGRAの認証により証明されました。

環境対応が年々厳しさを増す中で、印刷インキにも大気環境保護、人の健康に対する配慮が求められています。UV(紫外線)の照射でインキが硬化・乾燥して、強固な皮膜を作るUVインキは、VOC(揮発性有機化

合物)を含まない優れた環境対応インキです。ところが、含有するUV硬化樹脂は多種多様であり、溶剤には溶けにくいものが多く、溶解性と環境保護とを兼ね備えた洗浄剤が望まれていました。

FOGRAを取得した「パワーソールエコHA700」は、UVインキの洗浄力に加え、欧州基準によるVOC分類のクラスA3、アロマフリーで塩素系、フロン系溶剤も含有していないので、作業安全性と環境保全に対応しています。しかも、UVインキで印刷する印刷機の部材に対する適



FOGRA認証書



パワーソールエコHA700

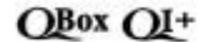


パワーソールエコシリーズ

合性や、自動洗浄装置に使用可能な特性を加えることに成功した、次世代のUVインキ洗浄剤です(特許出願中)。

適用法令/消防法:危険物第4類第2石油類、PRTR法・有機則・特化則・毒物劇物・大気汚染など、いずれも非該当。(パワーソールエコシリーズ製品は表参照)

PDFファイルの編集と面付けソフト



(キューボックス・キューイプラス)

QBoxは、PDF書類に対して、画像の縮小・色変換・フォームフィールドの定義・変型・情報の表示を行なうプラグインです。

例えば、縮小機能では、PDF書類内の画像に対して、ダウンサンプリングやJPEG(またはZIP)による圧縮をかけます。これによりPDF書類をe-mailやWebで配信できる容量にします。色変換では、PDF書類内のRGBまたはLabカラーをCMYKカラーやグレースケールに変換します。MacOSやWindowsOSに関しては、CMYKへの変換の際にICCプロファイルを利用することができます。

QI+は、Acrobat上でPDF書類を表示しながら、面付け作業を行います。断ち落としサイズ・天地の反転・トンボ・ドブ幅・台紙の大きさ・面付けの種類(8面付け・16面付け)などに必要な設定を行い、面付け作業を簡単に進めていくことができます。その他、特殊な面付けに関する様々な機能を提供します。

例えば、ページ組替えでは、面付け前作業としてページの順番を組替え、天地の反転・綴じなどのルールを指定し、書類内のページを操作します。複雑な操作を組替えアシスタントが視覚的にサポートしますので、一度、お試し下さい。(Qbox・QI+のデモ版がホームページ上からダウンロードできます)

次代のソリューションコンセプトは「i-Vision X」

富士フィルムグラフィックシステムズ(株) (略称: FFGS) は、お蔭様で今年5周年を迎えます。この間における業界の動きは目覚ましいものがあります。例えば、デジタル化指数の一つの目安となりますCTP化率は、約70%にまで高まりをみせ、デジタルプリンティングシステムの稼働率も急激にアップしており、何処を向いてもデジタル一色といった感があります。このような状況の中、印刷が新たな付加価値を創造し、新たなビジネスを勝ち取り、新たに進化していくための指針として、FFGSでは、「i-Vision X」という次代のソリューションを定めました。そして、システムの構築・人材育成・他社との協業などの課題を個別に考えず、全てを融合的に発想し、文字通り印刷業界における“総合創造商社”としての本領を発揮してまいります。

カラー・オンデマンド・パブリッシング・システム 「DocuColor 8000AP Digital Press」



高画質・高精細出力・高生産性を実現するシリーズ最高峰モデル、カラー・オンデマンド・パブリッシング・システム「DocuColor 8000AP Digital Press」が誕生しました。

<数々の優れた特長>

Technology / 独創の先進のテクノロジーが、ビジネスチャンス大きく広がります。

32本ビームの面発光型半導体レーザーが2,400 x 2,400dpiの高解像度を実現。表裏ズレのない高精度出力を実現。薄紙から厚紙まで80ppm(60~300g/m²)を実現。

Quality / オフセット印刷に迫る高画質と高再現性が、プロフェッショナルニーズに応えます。

2,400dpiの高解像度で、細線もシャドウも美しく滑らかに再現。優れた表裏見当精度を実現。用紙ごとの微調整もスピーディ。HQデジタルスクリーン技術で、スクリーン描画がより自然に再現。イメー

ジエンハス機能で、エッジもよりスムーズに実現。

Productivity / 用紙を選ばない高速・高画質出力を実現。短納期や多様なニーズにも余裕で応えます。

中規模プロダクションシステム 「4127 Light Publisher」

プロダクション・プリント業務の生産性向上と効率化に貢献する中規模プロダクションシステム「4127 Light Publisher」が誕生しました。

<特長>

片面・両面125 ページ/分の高速度出力により高生産性を実現。納期の厳しい出力スケジュールにも優れ

4127 Light Publisher



80枚/分(60~300g/m²)の高速度出力を実現。厚紙でも薄紙でも同等の生産性を発揮。ユーザー紙種設定機能で、用紙の特性に応じた出力設定が可能。最大用紙サイズ320 x 488mm、最大印字領域315 x 480mmに対応。標準4,200枚最大8,400枚の大量給紙を実現。より安定した用紙搬送を実現する重送検知キット。多彩なドキュメントに対応するスタッカー。

Controllable / 高度なカラーマネジメント機能、ジョブの高速処理を選ぶことができる2つの高性能プリントサーバー。

1)PX8000AP PrintServer / 多様なニーズに応えるカラーマネジメント機能を搭載。豊富な画像調整機能が作業を効率化。便利なトナー総量調整機能や作業管理機能を搭載。

2)EX PrintServer / Fiery SmartRIPが最大2倍の高速処理を実現。RIPの最適化などによりプリント時間を大幅に短縮。新ユーザーインターフェイスで操作性が向上。バリエーションデータの面付けも簡単。FreeFlowが印刷作業のワークフローを効率化。

た生産性で対応します。

長時間の連続出力に応える大容量スタッカー。

多彩な後処理を可能にするフィニッシャーを用意。ホチキス、パンチ機能搭載の「フィニッシャーD3」、中とじ、2つ折り機能を加えた「中とじフィニッシャーD3」を目的に応じて選択可能。さらに、「紙折ユニットD3」を追加装備すれば、Z

折りや三つ折りも自動化できます。

表裏レジストレーション精度の向上。両面冊子のページ番号の位置ズレや枠囲みページの相互ズレなどに対し、紙送り方向、紙送り直角方向、どちらに対しても調整メカニズムを強化し、高い精度を実現しています。更に、縦倍率、横倍率、直角角度などが独立して調整できます。両面の画像ズレもキメ細かく補正します。

磁気角度センサーによる重送検知装置を標準装備。

高速のカラーレスキャナーを標準装備。モノクロ複合機でありながら、

UVインクジェットプレス

超高画質プリントを実現した「LuxelJet UV250GT」

「LuxelJet UV250GT」は、UVインクによる速乾性とダイレクトプリントに特長を持つ一方、バリエーション・テクノロジーにより、今までのインクジェットでは表現しきれなかった、写真プリントのような超高画質な仕上がりを実現します。

<特長>

1)超高画質プリント(オセ・バリエーション・テクノロジー) / ドットサイズを7段階で使い分ける「バリエーション方式」を採用。インク消費量を抑えながら、美しく滑らかな色調表現を実現します。

2)高品質UVインク / 高い発色性で定評のある富士フィルムセリコール社製のUVインクを採用。バリエーションによる圧倒的な描画力を最大限まで高めます。非常に低臭気であるため、快適な作業環境を実現。特別な空調設備や脱臭・排気設備を必要としません。インクパックはインク量が少なくなるにつれ小さくなるため、ひと目で残量の確認が可能。交換もワンタッチで行えます。インクパックの装着状態を自動感知するインテリジェント設計を採用。万が一間違った色のインクを装着しても、プリンターがエラーを伝え、事故の



LuxelJet UV250GT

モノクロ100枚/分、カラー50枚/分の高速スキャンを実現。

情報検索やドキュメント作成に役立つ、全文検索可能なテキスト付き文書を生成。

プリント時1,200dpiの高解像度とEAトナーの採用により高画質を実現しています。

発生を未然に防ぎます。

3)ハイブリット対応 / フラットベッド方式では、最大サイズ1.26 x 2.51m、厚さ48mmまでのメディアに対応。強力なバキュームで固定するため、反りやずれメディア・重畳物など、板状メディアのプリントに最適です。ロール方式では、幅2.2mまでのメディアに対応。用途に応じた長尺出力が可能になります。また、フラットベッドトロールの切り替えの必要がないため、両方式を連続的に使用する場合にも生産性を落とすことなく作業が行えます。*専用ロールオプションは、2008年春以降にリリース予定。

4)ヘッド温度コントロールシステム / ヘッド温度を一定に保つことでインク粘度を安定化。常に安定した吐出を実現します。

5)バキュームテーブル / 内蔵のバキュームシステムは、バキュームエリアの境界線を自由に設定可能。様々なメディアサイズに対応します。

6)UVランプシャッター / 印字エリア以外へのUV光の洩れをシャッターが防止。オペレーターが紫外線に脅かされる危険性を極力排除します。また、ランプを消さずにメンテナン

ス作業が行え、待ち時間をカット。生産性の向上に貢献します。

完全ゼロIPA 湿し水

「zeroIPA-ECOLITY 20」

「IPAの完全ゼロ化」を達成した画期的な湿し水として好評を得ています「zeroIPA-ECOLITY 10」。今回、同製品のトータル性能を更に高め登場したのが「zeroIPA-ECOLITY 20」です。全くアルコールを添加しない印刷を実現し、プレスルームの環境対応に大きく貢献します。

<特長>

IPA併用湿し水と同レベルの高い水上り性能を実現 / 高速応答濡れ性向上技術、インキへの過酸化制御技術、非画線部裏面保水技術により、IPA併用湿し水と同等の強力な給水力を付与します。従来の製品よりも給水性を向上させることで、幅広い印刷条件での印刷が可能です。

過酸化抑制技術 / 「Ecolity」で実績のある過酸化抑制技術を継承し、CTP版のシャープな網点を忠実に再現します。また、水の汲み上げ量が増えても、“版面に必要な湿し水”は、インキに奪われることなく、適性乳酸化水量の過大化を抑え、印刷物の乾燥性が大きく向上しています。

その他の特長 / 従来のゼロIPA湿し水は、長期間使用していると、湿し水成分がインキに取られ、安定的な印刷が難しくなります。それに対して今回の製品では、成分変化を抑えているため、安定的な印刷が可能になります。また、グレージングの原因となるカルシウムの析出を抑制した設計をしています。

先進の製造システムを実現するパワーステーション

印刷機生産の専門工場として、岐阜県美濃市にある岐阜工場では、理想的な環境設定を行なっています。印刷機製造の全工程で、可能な限りの最新設備を駆使し、各種の高性能オフセット印刷機「オリバーシリーズ」を誕生させている最先端ハイテク工場です。この生産システムとともに環境問題にも積極的に取り組み、320kw相当の太陽光発電システムを設置しています。

サクライ初の大型SDシリーズ
菊全判オフセット印刷機「OLIVER-96SDシリーズ」



「OLIVER-496SD」

2003年に本格的な多色オフセット印刷機SDシリーズを発売以来、好評を得てきました実績をもとに、この程、菊全判96シリーズ多色機を開発しました。菊半載66SD、B半載75SDシリーズで培った生産技術を活かした最高位機種です。同機は、標準仕様機に最新自動化設備を完全搭載しています。

<特長>

省スペース設計=「スペースはコスト」です。OLIVER-96SDシリーズはこの概念のもと省スペース設計により、4色機で全長8,945mm、5色機で9,997mmと都市部での導入にも有利な省スペースの実現を図っています。

コストパフォーマンスの高い菊全機=「OLIVER-96SDシリーズ」の最大印刷サイズは955×630mmで、正菊全印刷や国際規格であるA4×8面付け印刷に余裕を持って対応しています。このユニークなサイズ設定により、版・プランケットや用紙などでのランニングコストの低減を実現します。

本格重厚構造はそのままに、シリーズ共有化による経済的価格の提案=「OLIVER-96SDシリーズ」は、

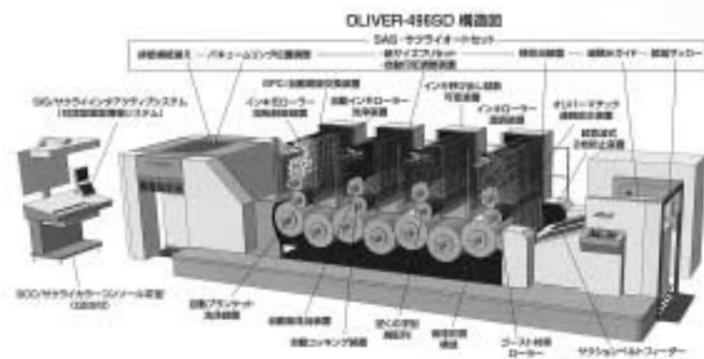
超音波式2枚防止装置、オリバーマチック連続給水装置、SCC-サクライカラーコンソール型(QSS付き)、SIS-サクライインターアクティブシステム(対話型画面情報システム)、サクシオンベルトフィーダー、コロ一括移動装置、横見当検知センサー、前見当検知センサー、スプレー装置、プランケットアルミパー仕様、パレット式給紙台、パレット式排紙台、インキ呼び出し回数可変装置、ローラー接圧バネ調整装置、ゴースト対策ローラー、インキ元ローラー回転制御装置、静電気除去装置、カール防止装置、エアコンプレッサーなど。(オプション装備)CIP3/4インターフェイス、インキローラー・プランケット洗浄水吹き装置、自動圧動洗浄装置、ノンストップフィーダー、濃度管理システム、インカークラッチ装置など。

「OLIVER-SDシリーズ」

- ・菊全判多色オフセット印刷機「OLIVER-96SD」シリーズ/サクライ初の大型多色印刷機、標準仕様機に最新自動化設備を完全装備。
- ・B半載多色オフセット印刷機「OLIVER-75SD」シリーズ/高精度・高剛性構造により高品位印刷を実現するサクライ最高峰中型印刷機。
- ・菊半載多色オフセット印刷機「OLIVER-66SD」シリーズ/高機能と流麗なデザインを併せ持つ本格重構造印刷機。

これまで培ってきた中型多色機SDシリーズの開発実績をもとに、シリーズ集大成として開発。優れた耐久性を誇る重厚なフレーム・ベッ構造と様々な紙質に対して確かな印刷精度を実現する倍径圧胴、逆くの字型胴配列を採用するとともに、これまでのシリーズ化促進による生産コストの低減により、償却しやすい経済的価格をご提案致します。

最新自動化設備を完全搭載=(標準装備)SPC/自動刷版交換装置、自動版見当装置、自動コッキング装置、SAS-サクライオートセット(紙サイズプリセット、印圧自動設定)、自動インキローラー洗浄装置、自動プランケット洗浄装置、インキローラー温度調整装置、機械式2枚防止装置、



アルファーからのプラスアルファ

私ども株アルファー技研は、印刷関連機器・システムの開発・製造・販売を通し、印刷業界の合理化・省力化・高付加価値化に貢献しております。特に、今回紹介させていただく「インキディスペンサーID-FX」は、調色作業標準化を可能にし、特色インキを簡単に、しかも正確に調色することができる優れたものです。発売以来、特色印刷の強い味方として好評を得ています。この他、卓上オフセット機、封筒フィーダー、封筒デリバリー、圧胴用プランなども提供させていただいております。

バージョンアップした特色印刷の強い味方
インキディスペンサー「ID-FX」

特色印刷はもっともポピュラーな高付加価値印刷です。昨今、小ロット・短納期化が求められており、少量の特色を如何に速く正確に作るかということが重要になってきます。更に、特色の配合率をデータ化することで、リピート注文の色合わせの手間を大幅に削減するとともにクレームを低減できます。今回、バージョンアップを行い、吐出精度±0.02g以内という高精度を実現しました。手作業よりスピーディーで正確な自動計量を実現しています。

調色作業を標準化し、特色のノウハウを活用するためにID-FXが、お役に立ちます。

<特長>

1)柔軟性/速く正確に、必要な時に必要なインキを調合し、多品種小ロット需要に柔軟に対応します。

市販の1kg缶インキをそのまま利

用できます。詰め替えや専用インキは不要です。インキ缶は同時に10缶搭載可能。油性インキ・UVインキなど構成変更も自由自在です。100V電源で稼働。省スペース軽量設計で設置場所を選びません。

2)高速性/高速モーター&新開発の変速ユニットで高トルクと高耐久性を同時実現します。インキ吐出速度が従来機の2倍にアップ。1kg缶を最短で6分で吐出します。インキ吐出のレスポンスが良くなりオンデマンド性が高まります。改良型ピストン一体型バルブ&セミオート機構により缶交換作業もスピードアップします。

3)安定・堅固/ピストン一体型バルブは、缶の固定を確実にし、穴あけ用具も不要です。ピストンによるインキ直押し方式でインキを綺麗に使い切ります。インキ切れの良い高精度バルブ(特許)はシンプル構造で、メンテナンスの手間がいりません。インキは密封され、使



インキディスペンサー「ID-FX」

いきるまで皮張りによるトラブル、ロスがありません。「ID-FX」は、主要CCMシステム(コンピュータ調色システム)との連携を標準サポートしています。例えば、Vカラー(株)カラスステーション、IFS(サカタインクス株)、エコマッチ(東洋インキ製造株)などとの同時導入により、より効果的に調色が可能となります。

<仕様>

使用インキ=1kg金属缶入りインキスリーピース缶及びツーピース缶(真空缶)、インキ装填数=同時に10缶(バルブユニットごと入れ替えられ、組み合わせは随時変更可能)、吐出精度=各色ごとに±0.02g以内、最大作成量=1000g(設定変更可能)、機械寸法=W700×D800×H1900mm(専用台含む)機械重量=約140kg。標準装備=専用台、恒温ユニット。

インキディスペンサー「ID-FX」の機能



全面にスライド式カバーを採用
風圧による計量誤差を解消し、内部恒温化を可能とする全面カバーを装備。上下にスライドするので作業スペースにも無駄がありません。



バルブユニット
市販の1kg缶をそのまま利用。詰め替えや専用インキも不要。1台で油性インキ・UVインキの併用も可能。ピストン一体型で残肉を残しません。



穴あけ機構をバルブに内蔵
缶を装着すると同時に吐出バルブ先端のボンチが穴を開けます。バルブごとに穴あけ機構を内蔵していますので缶交換時の手間もありません。



高精度のバルブ機構(特許)
インキ出始めのレスポンスも、終わりの切れも良い高精度バルブ機構。手入れはウエスで拭くだけでOK。メンテナンスコストも不要です。

複写伝票1冊から受注。オンデマンド伝票革命

当社では、「オンデマンド伝票革命」として複写伝票を1冊から印刷するサービスを開始しました。モノクロ、フルカラーの複写伝票を低価格・短納期で1冊から制作します。

小ロット・短納期・低価格 オンデマンド伝票

複写伝票は、作業効率の点から50冊程度のロットを最小受注単位とされているケースが大半かと思えます。

当社では、創業以来、主業務として伝票印刷に携わってまいりましたが、現在では1,500社ほどの得意先様より1日平均150点の伝票印刷を手掛けております。当社での受注傾向を見ますと、10冊から20冊のご注文が全体の4割強をしめています。また、中小企業や業種別の特定用途で使用される伝票の場合では、更に少ない冊数の発注を望む声が沢山あります。

こうした声にお応えできるようオンデマンド印刷機導入当初より複写伝票のオンデマンド化に取り組んでまいりました。オンデマンド機では1:用紙の適合(通紙)2:見当精度の2点を克服する必要があります。当初導入機の場合、スペックとしては上質70kg相当となっておりますが、感圧N60を使用して宛名等をバリアブル印字

した自社用の年賀状申込用紙をDM発送するといったオンデマンドの特性を生かした複写伝票の活用を模索してきました。現在では感圧N40での通紙及び2枚目、3枚目の用紙にある罫線のズレを解消する技術を始めとし、複数の問題を解決しました。(現時点では品質確保上、N50を使用します)

また、納期に関しても、完全データがある場合、本日(午前中)発注、翌日出荷という短納期を実現しております。更に速く欲しいと希望するお客様には、午前受け付け、夕方発送という超特急便も設定しております。

印刷は、モノクロとカラーですが、カラーの場合は特色の他、複数色を使用することもできます。オプションとしてナンバーリング印刷にも対応しております。

<特長>

小ロット対応 = 1冊から20冊。
短納期対応 = 完全データ入稿で48時間以内で受取可能。更に急ぐ場合は、「特急便」で24時間対応。(別

途特別料金)

複写対応 = 2~3枚複写。1枚目、2枚目、3枚目の色違いも可能。

多色刷り = 角印、ロゴ、写真(カラー印刷)などに対応。

ナンバーリング = ナンバーリング印刷にも対応(別途追加料金、出荷日1日増)。

用紙 = 当社指定の用紙。用紙は、上質紙55kg、感圧50kg(青発色)。

印刷・丁合い・製本を一貫生産。これにより、短納期・低コストを実現。

只今、「代理店」募集中

納品書などの経理処理用に限定しなければ業務内容に特化した伝票やセキュリティ対策など複写伝票類の小ロットニーズは今後、更に高まると思われます。期限限定の割引券を印刷し、販促に生かすなどの利用方法なども考えられます。オンデマンドの特性であるコスト、スピードのメリットを生かし、カラー化やバリアブル機能を利用し伝票に付加価値をもたせられるのではと考えます。

これこそが当社が目指す「オンデマンド伝票革命」です。

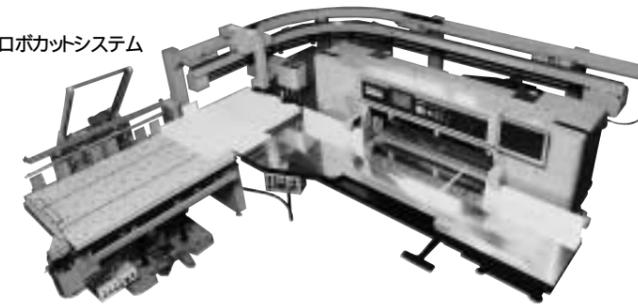
1冊から制作できる伝票革命「オンデマンド伝票」を更に広く普及させ小ロットの伝票ならオンデマンドで印刷するのがあたりまえの市場を形成したいと思っておりますので、全国の文具・印章店などの販売網を通じ拡販を図っていきたくと考えています。

只今取り扱い「代理店」を募集しています。小ロット伝票のみを当社に発注していただくことで、自社で印刷するより低コストで制作することができます。ご連絡をいただければ詳しい説明をさせていただきます。

断裁機の世界を変えたイトーテック

1919年創業の弊社は、来年90周年を迎えます。この間に培いましたノウハウ・技術は、日本国内はもとより広く世界に認められ、トップメーカーとして高い評価を得ております。1972年、世界で始めてコンピュータ数値制御コントロール装置を搭載した断裁機を開発。断裁機の世界を変える画期的なシステムとして注目を集め、イトーテックの名を世界に知らしめました。そして今、新たに進化した断裁機の最高峰「eRC断裁機」シリーズとともに、高生産に寄与する「ROBOCUTシステム」を提供し、次世代ワークフローの構築を推進しております。

ロボカットシステム



eRC断裁機にドッキングしたサイドローディングシステム「RSL 3.1」

優れた安全性と作業効率 「eRC断裁機」シリーズ

「eRC断裁機」シリーズには、断裁幅820mm「eRC-82」、断裁幅1030mm「eRC-100DX」、断裁幅1168mm「eRC-115DX」、断裁幅1370mm「eRC-137DX」、断裁幅2000mm「eRC-200DX」、断裁幅2500mm「eRC-250DX」がラインナップされており、いずれの機種も、断裁機として数々の魅力あるシステムが組み込まれております。

<安全機構>

採用しています安全機構は、ナイフスイッチの両手操作式安全装置と光線式安全装置で、これは、厚生労働省が定める労働安全衛生法に基づいた型式検定に合格しています。

<言語切り替え機能付き液晶タッチパネル>

タッチパネル方式のカラー液晶ディスプレイは、明るくて見やすいTFT8.4インチを採用。7ページ分を一度に表示(センターホールド式スクロール)できますので、コースの作業内容が確認しやすく、入力ミス

を軽減します。また、日本語、英語、タイ語、中国語、オランダ語、スペイン語、ドイツ語への言語切り替えが可能です。しかも画面に言葉の表示ができますので、オペレーターの使いやすさが向上しています。

モニター表示は、見やすい数値表示と分かりやすいグラフィック表示で、スムーズな断裁をサポートしています。ナイフ交換やオイル交換のメンテナンス時期はアイコンで表示されます。異常発生箇所や異状内容、入力ミスを伝えるメッセージウィンドウ・アラーム機能も充実しています。

<ネットワーク対応>

ネットワーク対応機能があり、オフィスから断裁機の稼働状況をチェックできます。これにより素早く、正確な情報を把握でき、無駄のない作業スケジュールに役立たせることができます。

<CIP4Pack>

世界標準のワークフローを断裁機に追加することで、高生産を実現するのがCIP4/JDFデータです。このデータは、プリプレスから印刷機や

製本機を経て、サーバより断裁機に送られてきます。このデータを断裁機で直接処理する場合、断裁機の制御に加えCIP4/JDFデータ管理もオペレーターが行なうことになり、負担が増えます。新たに開発しました「CIP4Pack」なら、入ってきたCIP4/JDFデータを瞬時に解析、対応しますので、普段の仕事と同じように作業ができます。便利な機能が充実した「CIP4Pack」なら、新しいワークフローも万全です。

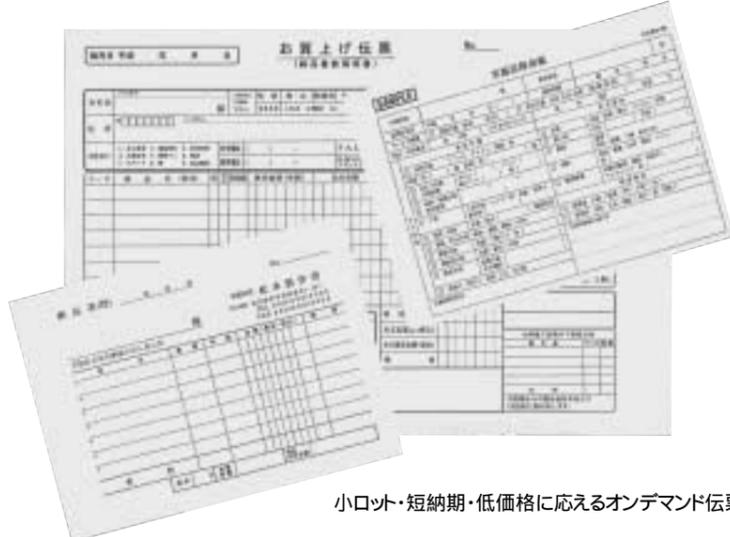
ロボカットシステム

ロボカットシステムには、前方給紙ユニット「フロントローディングシステム」、後方給紙ユニット「サイドローディングシステム」、排紙ユニット「アンローダー」があります。

今回新たに開発したのが、省スペースとワンマンオペレーションを可能にした「サイドローディングシステム3.1」です。

断裁機の前方向から給紙して断裁機の後方へ送り込む場合、今までは前方給紙ユニットと後方給紙ユニットとの組み合わせで行ってました。この方法では、コストも2台分で、紙の受け渡しにも時間がかかってしまいます。この2つの悩みを一度に解消したのが「RSL3.1」です。

断裁機周辺のデッドスペースを有効に使えるL型レイアウトを採用。このレイアウトとワンチャック搬送が、オペレーターにもワークにもロスタイムの少ない動線を可能にし、高精度と生産性、更に低コストを実現しています。また、断裁能力を最大限に発揮するため、用紙の最大サイズは四六判。最大の給紙高さは165mmと断裁機の能力と変わらない用紙を扱えます。



小ロット・短納期・低価格に応えるオンデマンド伝票

Brand DIAMOND

印刷のこれからを、そして印刷機械とオペレータの理想的な関係を見据えて、培ってきた資質を継承しながら、自らを乗り越え、終わりのない進化を遂げてゆく、“三菱の枚葉印刷機”。その名をNew DAIYAからDIAMONDへ変え、モデルチェンジ機の第一弾として菊全判枚葉印刷機“DIAMOND 300”の販売を開始しました。



菊全判4色オフセット印刷機「DIAMOND 300」

菊全判4色オフセット印刷機「DIAMOND 300」

多品種・小部数化が進む印刷現場で、如何にして実質的な生産性を向上させるかが開発のメインテーマ。

“機械停止時間のミニマム化というコンセプトを徹底的に突き詰めて、実質稼動時間を増加させ、実生産性向上を図ること”と“美しいプロポーションと操作やアクセスしやすさの両立を果たしたマシンデザインとする”更に“快適で安全な作業環境への配慮やオペレーションのレススキル化による使い易さを追求する”など、Performance - Styling - Friendlyの3つの視点から枚葉印刷の本質を磨き上げた新世代印刷機です。

DIAMONDの特長

デザインは、“ソフト・ジオメトリック（柔らかな幾何形態）”と言われる北欧デザインの思想を取り入れ、シンプル＆モダンを造形のベースとしながら、大胆なカッティングや緩やかなラウンドフォルムなど人間工学的なアクセントを散りばめ、良好なアクセス性と操作感を実現しました。

安全対策として、各パートに設置されたLEDライトや音声ガイダンスによって、機械の状態を知らせる機能を世界で始めて搭載しました。

メンテナンスを不要にする、ま

たはメンテナンス作業を容易化するために、無給油ベアリングの採用や爪軸やチェングリップ軸のトーシヨンパー化、給油箇所頭出し、自動給油、湿し水舟の清掃容易化、余剰パウダ回収機構などの新装置や新機構を開発し、搭載しました。

操作性向上のために、ベンダレス版万力の採用や刷版交換装置の改良などを実施しました。

また“一括準備”や“片付けモード”と命名したウィザード機能が追加され、プリセット機能が更に充実しました。排紙ファンのプリセット装置の開発は、リピート作業や紙種変更時の排紙部調整作業を簡易化し、準備時間を短縮しました。

“サイマル・チェンジャー（Simul Changer = 全自動全色同時版交換装置）”は、何色機であっても1色分の交換時間で版交換時間を可能にする優れたもの。全色の位相合せ 版交換 位相ずらしまでを75秒、版交換 だけなら38秒で行います。（オプション）

更に、見た目の感覚でインキキー調整ができる新感覚の色調整インターフェース“DIAMOND Color Navigator”などの新装置もオプションとして搭載可能です。

DIAMOND 300の仕様
最高印刷速度（枚/時）= 16,200、
最大適用紙範囲（mm）= 1,020 × 740又は1,050 × 750、
最小適用紙範囲（mm）= 540 × 360、
紙厚範囲（mm）= 0.04 ~ 0.6、
最大印刷寸法（mm）= 1,020 × 730又は1,050 × 740。

三菱重工印刷紙工機械販売(株)名古屋支社 〒453-0862名古屋市中村区岩塚町一里山1-1 TEL.052(412)4541 FAX.052(419)5657

創業100年を契機に「DIC」に社名を変更

大日本インキ化学工業(株)は、明治41年に印刷インキの製造を始めて、本年で創業100周年を迎えます。その間、印刷インキの原料である有機顔料、合成樹脂と事業分野を広げ、総合化学メーカーへと発展してきました。また、いち早くグローバル化を推し進め、現在、世界62カ国に213の関係会社を展開しております。皆様のお力添えのもと発展してきました「大日本インキ化学工業株式会社」ですが、創業100年を機に、今後より一層の成長を遂げるためのグループ化とグローバル化を強力に

広色域印刷と広色域4色プロセスインキ「DIC シックスカラーシステム」「湧水」

通常の4色プロセスカラーに比べ、広い色領域再現を可能にする「広色域印刷」が話題になっています。DICは、CMS構築支援サービスを発展させる形で、6色プロセス印刷システム「DIC シックスカラーシステム」と広色域4色プロセスインキ「湧水（Wakimizu）」を提供しています。

「DIC シックスカラーシステム」は、耐光性のある6色プロセスインキとFMスクリーンの組み合わせで、カラーガイド1,280色の94%の再現が可能になります。インキは油性1種類、UV4種類があり、幅広いメディア、パッケージ、ポスター、本の表紙など、様々な用途に利用できます。また、プロファイルやカラーガイドのライブラリー提供、技術サ



推し進めるとともに、商号を「DIC株式会社」（ディーアイシー）に変更致します。社名変更にとともに、新しいシンボルマークを制定することになりました。今後ともご愛顧の程お願い申し上げます。

ポートなどをシステム化し、実現可能で立ち上げを速くする支援体制にしています。

広色域4色プロセスインキ「湧水（wakimizu）」は、デジカメやプリンターの普及で増えているRGB原稿の色領域に迫る鮮やかな再現を可能にしています。特に、透明感の高い発色で、ブルーバイオレット領域が大きく広がっています。油性大豆油インキ「NCPナチュラル湧水」とUVインキ「ダイキュアアピリオ湧水」の2種類があり、AM175線とFMスクリーンの標準プロファイルを用意しています。

オフセットUVインキ「ダイキュアインキシリーズ」

日本初のUVインキ「ダイキュア」が誕生してから37年。最近ではUVインキが目覚ましい勢いで広がっています。伝統ある「ダイキュア」インキは、常に他に先駆けて進化し、難しいといわれているUV印刷をより扱いやすくしてきました。水が絞れる紙用低臭インキ「アピリオ」、油性インキに近い印刷適性の次世代型ハイブリッドインキ「ハイブライト」、この他にも幅広いラインナップで、原反や印刷物の目的に応じてご利用

いただけます。

UV印刷と一体で広がりを見せているコーティング技術。DICは、UVコーティングニス「ダイキュアクリヤー」、水性コーティングニス「ハイドリス」の両シリーズで、表面加工に要求される諸物性に的確に応える製品群を用意しております。また、新製品として、水性ニスコーティングの新しいマット/グロス表現技法「スパークリスシステム」と密着型UVインキ「ダイキュアRTX」を発表しました。

環境調和型インキ・材料「ナチュラル100 W2」

社会環境の変化にとともに、環境への対応が課題となり、“ノンVOC”と“リサイクル”がキーワードとなっております。1999年に誕生した「ナチュラル100」は、業界初のノンVOCインキとして高い評価をいただいております。今回、新たな新製品「ナチュラル100 W2」を発表しました。“水洗浄性”という画期的な技術と100%植物油型が特長で、「プレスルームからの脱VOC」を目指した全く新しいタイプのインキです。

また、給水機構用の環境調和型材料として、IPAや生産ロス削減に寄与する新世代のエッチ液「プレサート」と、新製品の給水メンテナンスキット「DIC水棒エコパック」を発表しました。

安定してムダのない印刷を続けるためには、日々のメンテナンスによる予防保全が効果的です。新製品の「DIC水棒ECOパック」は、「DIC水棒洗浄剤ECO」と「DIC親水化処理剤ECO」の組み合わせです。洗浄剤で給水ローラーのインキ等油脂分を確実に除去し、親水化処理剤で保水性を高めます。このセットでの日常的なメンテナンスによって、損紙や印刷中のブランケット・水棒洗浄などのムダを減らし、効果を長期的に持続できます。

サイマル・チェンジャーシステムフロー図

三菱製紙の販売代理店として貢献

私共ダイヤミック㈱は、三菱製紙㈱の販売代理店として、お客様のニーズにあった、高生産・高品質・低コスト・省スペース、更に、環境対応にもマッチした優れた製品をお届けさせていただいております。今回、新たな提案として、新製品・プリプレスワークフロー「DIALIBRE」を紹介させていただきます。



「DIALIBRE」ワークフロー

お客様に合った選択で工程管理全体の効率化を実現 プリプレスワークフロー「DIALIBRE (ディアリブレ)」

面付けソフトのデファクトスタンダード「FACILIS Ver.4.5 Supremo」、ワンRIPマルチデバイス対応の「SDP-RIP Ver.7.1」を発売し、プリプレス環境の充実を図ってきました。そして、データを指定した出力機に自動的に振り分け管理する「SDP-RIP Manager Ver.3.3」、面付けジョブの自動管理及び管理機能を持つ「SDP-RIP IM Engine Ver.1.0」を加え、三菱製紙のプリプレスワークフローとして、「DIALIBRE (ディアリブレ)」が完成しました。

「DIALIBRE」の大きな特長は、PDFを運用することができ、お客様の既存のソフト・システムを生かしながらより完成したプリプレスワークフローを構築することが可能なオープンシステムの採用です。

「DIALIBRE」は、面付けソフト「FACILIS Ver.4.5Supremo」、自動面付け機能を持った「SDP-RIP IM Engine Ver.1.0」、多機能なRIP「SDP-

RIP Ver.7.1」、ジョブの流れを管理する「SDP-RIP Manager Ver.3.3」で構成されるプリプレスワークフローです。作業時間を短縮するとともに、ミス・ロスも防ぐことができ、プリプレス工程の効率化を図ることができます。

「SDP-RIP IM Engine Ver.1.0」は、「FACILIS Ver.4.5 Supremo」の面付け指示を解釈し、自動的に面付け指示を行う機能を持つソフトです。あらかじめ設定したホットフォルダに必要なページデータが揃った時点で、出力可能な版から面付け処理を行い、SDP-RIPや任意のフォルダに自動で面付け済みデータを送信します。

「SDP-RIP Manager Ver.3.3」は、あらかじめジョブの流れを設定しておけば、複雑な管理を必要とせずに、出力用のデータを自動的に出力機に振り分けてくれるソフトです。ジョブの流れをアイコンで直感的に構築できることが特長で、複数のデバイ

スに自動出力できたり、ブルーでチェックしたあとCTP出力したりすることも可能です。また、出力したジョブは、処理した順に一覧表示され、ジョブ名でのソートや検索ができるだけでなく、他の出力機に出力指示ができるなど、管理機能も充実しています。更に、オーバープリントや網点などの出力状況を最終確認できるビューワー機能、入稿されたPDFを印刷原稿データとして使用できるかどうかチェックする機能、印刷原稿データに使用できるPDF/XPlusJを作成する機能の3つを盛り込み、ワークフローの確実性、自動化機能を更に高めました。

PDFページデータは、「SDP-RIP Manager Ver.3.3」で印刷に適したPDFであるかどうかチェックしたあと、「FACILIS Ver.4.5Supremo」で作成された面付け指示書が入っているホットフォルダにデータが送られます。「SDP-RIP IM Engine Ver.1.0」がページデータの揃ったものから自動面付けし、「SDP-RIP Ver.7.1」によってデータ処理され、「SDP-RIP Manager Ver.3.3」で、あらかじめ設定された任意のデバイス出力をします。このようにあらかじめ設定しておけば、ホットフォルダにページデータを入れるだけで、自動的に処理します。

「SDP-RIP Manager Ver.3.3」の機能を使って、印刷に適したPDFを作成し、PDFでの運用も行うことや、再版出力も簡単にできます。

「DIALIBRE」は、プリプレス工程の効率化を図るために、複雑なジョブの流れを整理し、自動的に確実に指定した出力機に出力することができます。

新時代のコミュニケーションツールを支援

「ペーパーコミュニケーションの創造」「環境への配慮とより付加価値の高い紙製品」を通じ、情報化社会に貢献しております。環境を配慮し、環境マネジメントシステム、品質管理システムなどの認証取得を得て、環境・品質両面から、使う人の立場を考慮した数多くのエコロジー商品を提供してきました。これからも、多様化するニーズにお応えし、お役に立つ紙製品をお届けしてまいります。

個人情報、機密情報を守る 「プライバシー保護封筒」

目にやさしい白色で、不透明度99%を実現した透けない封筒。ハーフトーンカラーのソフトな肌合いと、高級感を維持しました。地紋などの裏印刷が不要です。

種類には、角型2号(スミ貼り)、長形3号(スミ貼り)、洋形0号(カマス貼り、枠なし)、長形3号(窓明き、枠なし)、洋形0号(窓明き、カマス貼り、枠なし)があります。今回、長形A4三ツ折り(窓明き、枠なし)が新しく仲間に加わりました。今人気の封筒サイズです。長形3号、長形A4三ツ折りの窓明きには、グラス窓(エコロジー窓)を採用しております。

地紋入り封筒 「グレー地紋入りケントRC封筒」

従来品より優れたグレーの地紋で中身を守ります。多くの個人情報を取り扱う保険・金融機関、官庁関係には最適な封筒です。

ミシン目付き封筒 「ポストらく」

ミシン目が付いた封筒ですので、開封時に内容物が破損せず、綺麗に、簡単に開封ができます。DM用、企業のイメージアップにも最適。

サイズは2種類用意。長形3号(120 235mm)ケント・ブルー・グレーの3種。ワンタッチ式テープ付き。洋形0号<洋長3>(235 120mm)ケント・ブルー・グレーの3種。別注印刷加工、刷り込み印刷もできます。また、自動封入、封緘も対応でき、大量発注が可能です。

自由な窓枠がレイアウトできる 「イーグル封筒」

「窓から透けて中が見たい」との要望から誕生した封筒。半透明部分は封筒の全面、何処でも窓部分として自由自在にデザインすることができます。内容物と連動したアイデアDMが作れます。

イーグル封筒の既製品 「環境窓明き封筒」

好評を得ていますイーグル封筒の

既製品です。窓には内貼り水溶性樹脂窓を使用していますので、分別することなく全てリサイクルできます。

環境対応クッション付き封筒 「エコバックメール」

独立気泡緩衝材エアセルマットを使用していますので、緩衝力が商品を守ります。ポリエチレン100%のエアセルマットと再生紙使用の封筒が綺麗に分別でき、再利用可能なエコ商品です。

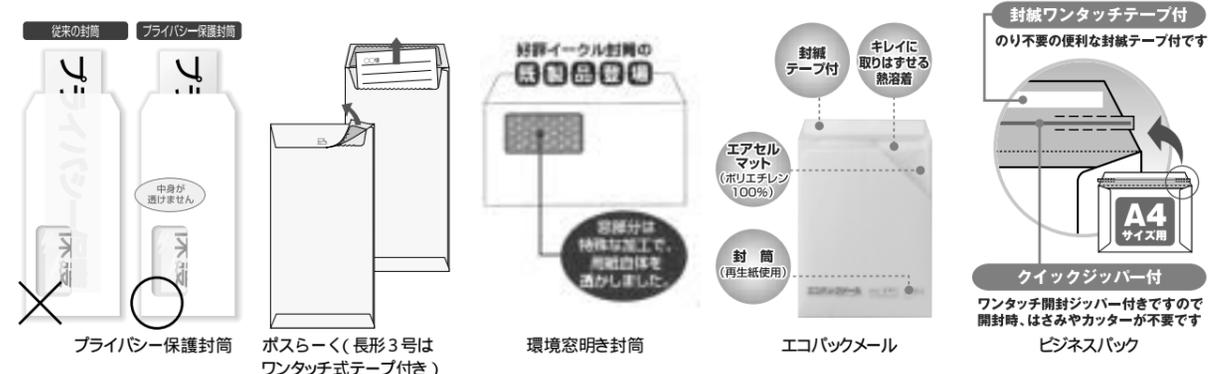
A3用、B4用、A4用、B5用、ビデオテープ用、はがき・挨拶状用、CD用、FD・MD用の8種類を用意。

メール便対応厚紙封筒 「ビジネスパック」

丈夫な厚紙を使用、郵便・宅配便の書類発送に最適で、各運送会社のメール便企画に対応。糊不要の便利な封緘テープ付きで、ワンタッチ開封ジッパーが付いており、開封時にはさみやカッターが不要です。サイズA4(横354mm x 縦260mm x 蓋60mm)、コートボール300g/。

その他の製品

環境対応封筒・名刺のほか開封率、販促効果アップに「圧着式DMハガキ」、名入れ印刷の新アイテム「付箋紙」、企業のSPツールとして「クリアホルダー」など、各種製品を取り揃えております。



無限の創造をカタチにするお手伝い

株三マキエンジニアリングは、これまでプロッタで培ったカットング技術とインクジェットの色再現技術をベースに、様々なプリンタを開発・提供し、広告・看板業界、印刷関連業界をはじめ、各産業界で高いご指示をいただいております。これからも、積極的な開発姿勢のもと、市場ニーズにマッチした製品をお届けしてまいります。

白インク対応/ワイドフォーマットインクジェットプリンタ 「JV33シリーズ(JV33-130/JV33-160)」

ソルベントインクジェットプリンタの常識を塗り替え、発売から絶大な人気を得た「JV3シリーズ」。その革命機をあらゆる面で越えた、新時代のマシン「JV33シリーズ」が誕生しました。最高解像度1,440dpiの美しさを極限まで引き出す数々の新性能に加え、プリントスピードも進化。更に、導入しやすい低価格を実現しています。

<特長>

[超高画質 × 高速プリントを可能にする独自のテクノロジー]

高画質と高速を両立する新開発高速ヘッド = 1ヘッドに180ノズルを8列搭載した新開発高速ヘッドの採用で、プリント時のわずかな狂いを防止。常に高精度にインクを吐出できるため、1,440dpiの本来の美しさを安定して表現できます。また、ヘッドのスキャン速度向上により、プリントスピードが従来(JV3)の約30%アップし、高画質と高速プリントを両立しました。更に、インク配列の見直しにより、双方向プリントの品質も向上しています。

[50m巻きロールを連続無人でプリント。新機能UISS装備]

インク切れの心配を大幅軽減。UISS(ダブルカートリッジ自動切り替え機能) = 長時間連続プリントを可能にするUISS機能を標準装備。1色につき2つのカートリッジをセット(4色モード時)できるため、一方のカートリッジのインクがなくなると自動で次のカートリッジからインクを供給し、インク切れを防ぎます。1色あたり最大880ccのインクが搭載でき、50m巻きロールを連続無人運転でプリントできます。プリント中でもインクカートリッジの交換が可能です。

[独創的なインクジェット技術で実現できた超画質プリント]

超高画質を生み出すピエゾインクジェット方式 = インク吐出をきめ細かく制御し、最高解像度1,440dpiで、写真の細かなディテールまで表現。4ポイントの小さな文字でも、エッジまで滑らかに、そしてシャープに仕上がります。

4色でも粒状感のない美しい仕

上がりのバリアブルドット = インクドットを3つの異なる大きさに打ち合わせることで4色モードでも粒状感のない滑らかな高画質プリントが可能です。高速・低解像度でも美しくプリントできます。

インクの発色を高める3WAYインテリジェントヒーター = メディアを適正温度まで自動的に加熱し、インクの発色性と定着性を高めます。市販のノンコートメディアにも高品質にプリントできます。新搭載のアフターヒーター(Post heater)は、インクの乾燥を速め、高速プリント時の巻き取りを可能にします。

[白インクをはじめ対応インクが豊富で、よりワイドに活用]

水性インクにも対応。用途に応じた4種類のインクを用意 = 2種類の低臭ソルベントインクは特別な換気装置なしで使用可能な安全性の高いインクです。また、水性顔料、昇華転写インクも用意。

<ソルベントインク>

SS21インク / 優れたメディア適正と耐摩過性を実現した高速乾燥インク。
ES3インク / 使用環境や作業者に配慮した低臭気インク。

<水性インク>

水性インク顔料 / 鮮やかな色彩や微妙な色調まで表現可能な耐光性の高いインク。昇華転写インク / ポリエステル素材への昇華転写に適した発色のよい高濃度インク。

フルカラーとの同時プリントを実現。白インク対応(SS21インク) = 独自のホワイトインクオーバーレイプリント機能により、フルカラーと白インクの同時プリントができ、ズレの少ない美しい仕上がりを実現します。画像の下地に色インクを重ねることで、透明メディアでもカラーを鮮やかに表現できます。

最大プリント幅 / JV33-160 = 1,610mm。JV33-130 = 1,361mm。

ワイドフォーマット
インクジェットプリンタ
「JV33シリーズ」

